

平成28年8月29日
財政局 財政部 財政課
電話 245-5073
内線 2311

千葉市政担当記者 様

平成27年度決算概要について

本市の平成27年度決算の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

1 平成27年度決算のポイント

(1) 前年度を上回る実質収支を確保

市税や地方消費税交付金の増収等により、一般会計の実質収支は、前年度の29億7,200万円を上回る45億4,100万円を確保。

なお、決算規模は歳入・歳出とも過去最大。

歳出総額	3,848億	500万円	(対前年度2.3%増)
歳入総額	3,923億	6,000万円	(対前年度3.4%増)

(2) 将来負担の着実な低減

第2期財政健全化プラン(H26~29)の主要目標として掲げた「主要債務総額の削減」は、平成29年度末までに、対平成24年度比で1,000億円の削減目標に対し、平成27年度末時点で757億円の削減。

また、全会計の市債残高は5年連続で対前年度比100億円以上の削減。

<主要債務総額について>

本市の財政運営や財政健全化に向けて大きな影響を与える以下4項目の合計額

- ・建設事業債等残高(普通会計)
- ・債務負担行為支出予定額(普通会計・建設事業分)
- ・基金借入金残高
- ・国民健康保険事業累積赤字額

2 健全化判断比率等

(1) 実質公債費比率及び将来負担比率については、いずれも前年度より改善。

実質公債費比率	18.0%	(対前年度 ▲ 0.4 P、早期健全化基準 25.0%)
将来負担比率	208.7%	(対前年度 ▲ 23.1 P、早期健全化基準 400.0%)

(2) 実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、前年度に引き続きいずれも黒字となったため発生していない。

3 添付資料

平成27年度決算概要